

(対象期間：2022/8/8～2022/8/12)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2022年8月12日)

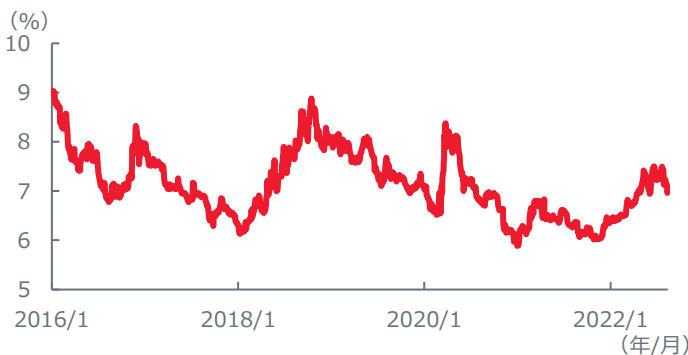


## 【株式市場】

8日のインドネシア株式市場は横ばいとなりましたが、米テスラ社がインドネシアのニッケル加工会社からバッテリー材料を購入する契約を締結との報道を受けてニッケル関連株は上昇しました。9日は銀行やエネルギーセクターがけん引して上昇し、10日は米国の消費者物価指数（CPI）の発表を前に様子見姿勢が強まりました。11日に発表された米CPIは市場予想を下回り、米国の利上げペース緩和への期待を受けてインドネシア株式は上昇となりました。12日は週末を前に国内投資家からの利益確定売りを受け下落しましたが、前週末比では上昇しました。

2022/8/5	2022/8/12	変化率
7,084.66	7,129.28	+0.63%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2022年8月12日)



## 【債券市場】

8日は翌日のイスラム国債入札を前に様子見となりましたが、9日の応札額は前回から大幅に上昇し、発行額は政府の発行予定額を上回りました。好調な入札結果を受けてインドネシア国債利回りは低下（価格は上昇）しました。10日も新たな材料が無い中で利回りは低下しました。11日、米CPIが市場予想を下回り利上げペースの緩和期待から、株式市場などリスク資産が堅調となりインドネシア国債利回りも低下しました。12日、財務省は16日の国債入札の発行予定額を引き上げると発表し利回りはやや上昇しました。10年国債利回りは前週比低下しました。

2022/8/5	2022/8/12	変化幅
7.156	6.982	-0.174

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2022年8月12日)



## 【為替市場】

前週に発表された米国雇用統計の影響が限定的であったことや、10日の夜に発表される米国のCPIを前にして週の前半は様子見姿勢が強まり、ルピアは対米ドルで小動きとなりました。発表された米CPIは市場予想を下回り、利上げ圧力の緩和期待を背景に世界的に米ドル安となる中でルピアも対米ドルで上昇しました。株式、債券市場への外国人投資家の資金流入を背景に週末にかけても続伸し、ルピアは前週末比対米ドル、対円ともに上昇しました。

2022/8/5	2022/8/12	変化率
0.8940	0.9109	+1.89%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。